

医のチカラ

ご自由にお取りください
Take Free



医聖会



医聖会 理事長
真鍋 由美

昨年は年明けから新型コロナウイルス感染症が蔓延し、世界中、誰もが想定していなかった事態となりました。未曾有の事態に医療業界を含め、近年、社会全体がこれ程混乱した事はなかったでしょう。このコロナ禍で、私たちの日常は大きな変化を余儀なくされました。

病院、施設では感染対策のため面会やレクリエーションなど、患者さま・ご利用者さま、ご家族さまにとっては大切なコミュニケーションの時間を制限せざるを得ない状況になりました。

そんな中で「心の通い合う医療」をご提供することができるよう職員一同努力して参りたいと存じます。

八幡中央病院

…… リハビリテーション科からのお知らせ ……

◆ 通所リハビリテーションもお任せください

2020年10月より

通所リハビリテーションを開設いたしました。

退院直後で生活に不安を感じる方や病気や怪我、老化により体力の低下が気になる方、以前のように趣味や活動ができるようになりたい方などが、住み慣れた自宅での生活を続けていただけるように運動の機会を提供いたします。

医師の指示の下、理学療法士がご利用者さまの状態を評価し、一人一人に適した運動プログラムを実施します。

初めてご利用される時に体力測定(筋力・歩行能力・バランス能力・認知能力検査など)を行い、目標と測定結果を合わせて、運動プログラムのご提案を行います。

お気軽にご相談ください。



ご利用対象：介護保険の認定をお持ちの方(要支援1・2、要介護1～5) 通院が可能な方

ご利用日：月～土曜日(日・祝日 除く)

ご利用時間：① 8:40～10:10 ② 10:30～12:00

ご利用時間帯は、①、②のいずれかを選択して頂きます

ご利用内容：マシントレーニング、ストレッチ、物理療法、集団体操など

お問合せ先：八幡中央病院(代表) 075-983-0119

リハビリテーション科まで

…… 発熱の患者さま ”受診のご案内” ……

発熱の患者さまは、八幡中央病院へご相談ください

新型コロナウイルス感染症との鑑別が必要な場合がありますので、できるだけご予約制で通常の外来とは別の診察室で診察させて頂いております。緊急を要する方、症状がひどく辛い方はできるだけ早く診察させて頂きますのでご相談ください。

お電話での受診の相談：075-983-0119

オンラインでの受付・相談：QRコードを読み込み

このQRコードを読み込んでください。



新型コロナウイルス感染症以外に、細菌性肺炎・ウイルス性肺炎や、尿路感染症、夏は熱中症、冬はインフルエンザなどでも熱が出ます！正しい診断が必要です。

☆☆☆ オンライン相談のメリット ☆☆☆

- すぐに病院に行くのをためらう時、受診するべきか相談が可能です。
- オンラインで診察の予約をお取りできますので、受診がスムーズです。

受付



八幡中央病院と学研都市病院の『消化器内科』に、
『鳥居 恵雄（とりい であ）』医師が着任！

2020年7月16日に着任し、内視鏡診断・治療を中心に診療を開始いたしました。
現在国内で一般的に行われている内視鏡的治療のほぼ全てが、医聖会の両病院に
おいて展開可能となると考えています。
予防の検査やお悩みなど、お気軽にご相談ください。



『内視鏡検査・診断・治療』の診療が大幅拡充！！

～ 検査も治療もできる最先端治療 ～

内視鏡センター長を歴任された経験豊かな医師による上部と下部の内視鏡診療がスタートいたしました。
お腹などに違和感がある方や健康診断の検査を希望される方、精密検査をご希望の方は、お早目にご相談ください。



消化器内科統括部長 鳥居 恵雄 医師

出身大学	京都大学大学院 医学博士
資格	日本消化器内視鏡学会認定専門医・指導医 日本消化器病学会認定消化器専門医・指導医 日本内科学会認定医 日本消化器病学会本部評議員 日本消化器内視鏡学会社団評議員
専門分野	消化器内視鏡治療全般

消化器治療『内視鏡』の進歩

- ✓ 消化器内視鏡は、より細く、より軟らかく、患者さまへの負担が少なく、優しくなりました。
- ✓ 高画質で大型化された内視鏡モニターを視ることで、**早期発見・正確な診断**に加えて、複数のスタッフによる複雑な協調操作が可能となりました。
- ✓ 現在では、“**見る**”つまり診断するという当初の目的を越えて、これを用いて病気を**治療する**という重要な役割が加わりました。

最小侵襲治療

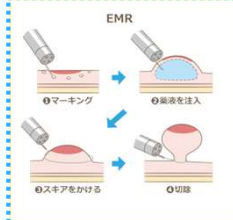
= minimally invasive therapy (MIT)

外科手術と治療効果は同等ですが、痛みが少なく、入院期間が短く、術後の機能障害を残さないなど、様々なメリットがあります。



消化器治療内視鏡の例

- 腫瘍（早期胃癌、食道表在癌、早期大腸癌、大腸ポリープ）
→ 代表的手技：内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)、内視鏡的吸引粘膜切除術(EAM)、内視鏡的粘膜切除術(EMR)
- 肝硬変に起因する食道・胃静脈瘤
→ 代表的手技：内視鏡的静脈瘤結紮術(EVL)
- 消化管出血（胃・十二指腸潰瘍、食道静脈瘤破裂、マロリー・ワイス症候群、大腸憩室出血 等）
→ 代表的手技：内視鏡的鉗子止血、クリッピング、アルゴンプラズマ凝固法(APC)等
- 胆道・胆管の疾患（胆管結石・胆道感染・胆道系腫瘍・膵癌・黄疸 等）
→ 代表的手技：内視鏡的乳頭切開術(EST)、内視鏡的胆管ドレーナージ術(ENBD, ERBD)、内視鏡的ステント留置術(EMS留置)等
- 消化管狭窄・腸閉塞（消化管の癌性狭窄、炎症性狭窄、腸閉塞 等）
→ 代表的手技：内視鏡的消化管拡張術(ブジー)、内視鏡的ステント留置術、内視鏡的イレウス管留置術等
- 嚥下困難（誤嚥性肺炎反復例、癌性腹膜炎 等）
→ 代表的手技：内視鏡的胃瘻造設術(PEG)



※ オリンパス株式会社『お腹の健康ドットコム』より一部引用



学研都市病院

…… AI を用いた リハビリテーション ……
～ 足関節ロボットの研究協力 ～



学研都市病院では、国際電気通信基礎技術研究所(ATR)の野田智之先生が研究開発している、空気圧人工筋駆動の『足関節ロボット』を使用した人工知能の研究開発に、臨床施設として協力しています。

- 重要な歩行練習は、歩行獲得のためにただ歩くだけではなく、ロボットを使用することで、より高い効果が期待されます。
- 脳卒中後に歩行困難になる患者さまはとて多くいらっしゃいます。これらの問題を解決すべく、私たちは最先端の知見と技術に基づき、これら機器開発にも協力しながら、リハビリテーションを実施しています。

対象

脳卒中後に運動麻痺が生じ、歩行能力が低下した方

ロボットの役割

センサーで患者さまの歩行を解析し、歩行中の足の動きに**空気圧のアシスト**を加えることで適切な歩行パターンに近づけます。



※ 本研究は、国際電気通信基礎技術研究所研究員が受託しているAMED先進基盤プロジェクトとして実施しています。



『外科部長』に 村田 徹 医師 着任！

村田外科部長のご挨拶

これまで約25年間に亘り、消化器疾患の外科治療に従事してまいりました。最近では、多くの症例を腹腔鏡手術で行っており、皆さまに安全に確実でより良い治療を提供してまいります。

症状がなくても…思い立ったらすぐ検査を

定期的な検査をお勧めすることは、**“がん”の早期発見が一番の理由**です。どんな臓器であっても早期がんの段階であれば、無症状ですので、症状がなくても定期検査を受診されることで早期発見に繋がります。内視鏡、腹部エコー、大腸検査を1年に1回程度受診しましょう！腹痛や血便、血尿などの症状があれば直ぐに当院へお越しください。



外科部長 村田 徹 医師

出身大学	関西医科大学
資格	日本外科学会外科専門医 日本消化器外科学会認定医 日本消化器外科学会 消化器がん外科治療認定医
専門分野	消化器外科

外科 外来診療日 学研都市病院

	月	火	水	木	金	土
午前	村田	馬場園	宮澤	村田	吉村	宮澤

お悩みの方は気軽にご相談ください

腹腔鏡手術のメリット

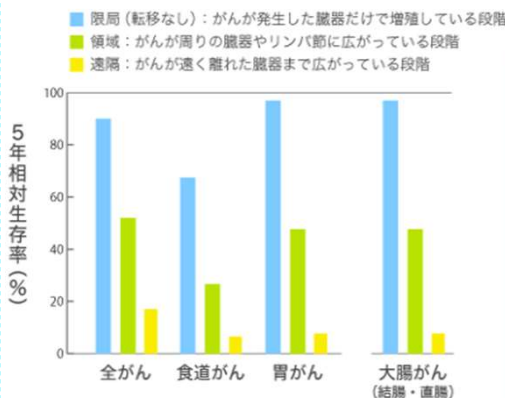
- ・ 創(キズ)が小さくて目立ちにくい
- ・ 術後疼痛が開腹手術より少ない
- ・ 入院期間の短縮が見込めます
- ・ なるべく早く社会生活に復帰できます
- ・ 拡大した画面でより繊細な切除が可能
- ・ 創口の感染などのトラブルが少ない
- ・ 出血量が少ない



当院で施行可能な腹腔鏡手術

- ➡ 胃大腸疾患
- ➡ 虫垂炎
- ➡ 胆嚢疾患
- ➡ 鼠径ヘルニア

など



※ オリンパス株式会社『お腹の健康ドットコム』より引用

京都八幡病院



…… 小児科からのご案内 ……

『小児アレルギー』もお任せください！



小児科部長 小椋 香苗 医師

出身大学	京都府立医科大学
資格	日本小児科学会専門医 日本アレルギー学会専門医 日本医師会認定産業医 日本小児科医会認定 "子供のこころ相談医" 地域総合小児医療認定指導者
専門分野	小児アレルギー

小児科 外来診療日 京都八幡病院

	月	火	水	木	金	土
午前	小椋	小椋	佐藤	小椋	柳生	小椋
午後	小椋	小椋	佐藤	小椋	小椋	—
小児アレルギー外来	小椋	—	小椋	—	小椋	—

今回はいくつもある小児アレルギーの中から『**食物アレルギー**』についてご説明いたします。

食物アレルギーでは症状が出ない摂取量を見つけ、ひとりひとりの症状にあわせて、少しずつ量を増やしていく食物負荷試験を実施しています。

いつか安全に全部を食べることが可能となるよう一緒に頑張りましょう。食物負荷試験は火・木・金・土の午前中に実施しています。

小児アレルギー外来では、除去食指導・指導書作成、エピペン処方・実施指導、アレルギーのお子さまの予防注射もいたします。

合併する他のアレルギー疾患である気管支喘息(肺機能検査・吸入指導など)・アレルギー性鼻炎(内科的治療が主)・アトピー性皮膚炎(スキンケア指導を含む)・蕁麻疹なども診療いたします。

病気の治りにくい症状には、多角的に診療し生物学的製剤もお身体に寄り添いながら使用しています。

悩むより一度受診をしてください。
一緒に考えていきましょう！



日本語作文コンクールで『優良賞』を受賞しました！

京都介護サービス協同組合主催の『第1回介護施設で働く外国人による日本語作文コンクール』が行われ厳正なる審査の結果、31名の応募の中から

ミャンマー技能実習生職員の『ヌエ・ニン・ルイン』さんが見事に“優良賞”を受賞されました。

『今までの私とこれからの私』のタイトルで、原稿用紙3枚に渡り「自分の故郷」・「介護のお仕事」・「将来の夢」などについて、日本語でしっかりと文章を書きあげました。

育ってきた環境や家族の事が目に浮かぶ内容で、母国ミャンマーに介護老人保健施設を建設する事が将来の夢なんて素晴らしい目標です。本当におめでとうございます。

医聖会では社会貢献活動の一環として技能実習生の受入れを積極的に行っております。



介護老人保健施設 石清水

デイケアのご紹介



新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、重症化のリスクがある高齢者の方々も外出を自粛され、長期間運動不足の生活となると、身体機能の低下は行動意欲や認知機能の低下に繋がったり、うつ病などの精神面にも影響を及ぼす恐れがあります。

そこでデイケア(通所リハビリテーション)では、専門の理学療法士・作業療法士がお手伝いし、安心してリハビリテーションをご提供します。レクリエーションやゲーム、手芸や工作、家事活動など、ご利用者さまが楽しく過ごせる環境づくりに努めています。お困り事やご利用されたい方は、お近くの地域包括支援センター・居宅介護支援事業所のケアマネジャーさんにご相談ください。デイケアで食事・入浴などや生活機能の維持向上のための体操や筋力トレーニングなどが日帰りでご利用頂けます。

介護老人保健施設 とちのき

「100歳」の大先輩が3名増えて、6名の笑顔に！

とちのきでは、毎年9月に敬老会を開催しておりますが、今年は新型コロナウイルスの影響もあり例年より規模を縮小し、各フロアにて敬老会を開催しました。

午前中には敬老会の式典を執り行い、施設長がお祝いの言葉を述べ、記念品を贈呈したりとご利用者さまを心からお祝させて頂きました。

午後からは、レクリエーションを行い、風船バレー・紐通しリレーでは風船を床に落とさないように手を伸ばしたり、声を掛け合いながら筒を隣の方に回したり、ご利用者さま同士、一生懸命にレクリエーションを楽しまれておられました。

また、職員の出し物では手品や紙芝居をしました。紙芝居を見て笑っておられたり、ビックリされているご利用者さまもおられました。後日、「紙芝居良かったよ！」と声を掛けていただき、職員一同喜んでおります。

今年は、100歳の方が3名、100歳以上の方も3名いらっしゃり、これからもみなさまに笑顔でお元気に過ごしていただけるように、職員一同努めて参ります。



サービス付き高齢者向け住宅 テレザートさくら



サービス付き高齢者向け住宅とは、高齢者に安全な住まいを安定的に提供することを基本理念とした、バリアフリー対応の賃貸住宅です。

「安心」と「自分らしさ」を両立した暮らしの実現を目指しています。

『テレザートさくら』では、ご入居さまを家族と思い、親切・丁寧なサービスを心掛けています。また、医聖会グループによる全面的なバックアップで安心・安全な暮らしをサポートします。

10月から新しく看護師、理学療法士の職員が増え、より専門的なご相談にも対応できるようになりました。

今後ともテレザートさくらをよろしくお願いいたします。

♪ ご入居をご希望の方、ご家族さま、まずは下記へご相談を ♪

お問合せ：テレザートさくら ☎ 075-201-0160



医聖会グループ

医療法人社団 医聖会

本部 〒614-8071 京都府八幡市八幡五反田39-1

医聖会



八幡中央病院

介護老人
保健施設

梨の里

病児保育室

たんぽぽ

サービス付き
高齢者向け住宅

テレザートさくら

京都八幡病院

介護老人
保健施設

石清水

精華町病児・
病後児保育室

ひまわり

特別養護
老人ホーム

ゆりのき

学研都市病院

介護老人
保健施設

とちのき



季刊誌『医のチカラ』に関するお問合せは、
本部 総務部 広報担当 ☎075-971-5565

医聖会理念

患者さまと病院職員は、心の通い合う医療を通じて、お互いの信頼のもとで、ともに手をたずさえて病気の克服に努めます。

医聖会グループでは職員を募集しています。お問い合わせ・資料請求は、医聖会本部 人事部 採用担当まで ☎075-971-5565